



吉原美智恵議員

スポレク祭・全共への取り組みはリーフレットの的なものも検討

問 観光は、旅行・宿泊・輸送・飲食・土産品業等すそ野の広い産業である。観という字は、「見せる、示す」という意味もあり、光は、その地域の光ということである。つまり、地域の素晴らしき部分を見る、あるいは見せるのが観光ということになるかと思う。

答 目前にスポレク祭、来年に全国和共能力共進会の開催が予定されている。PRをしなくとも多数の方が来町される大きなチャンスである。町民の皆さんのもてなしの心の準備はできているだろうか。町独自の最新の観光マップを早急に作り配布したかどうか。町民も自分の町を再発見し、いつ、どこでも道を尋ねられたら、笑顔でスツとこのパンフを差し出せたら、もてなしの心を発揮できるのではないか。来町された方が安心され印象を良くできれば、観光の原点でもあるリピーターを増やすこともできるのではないかと。



いよいよ来年に迫った全国和牛能力共進会

答 (山口町長) 観光事業者はもとより、全ての町民が「おもてなしの心」を持って接することが大切であることは全く同感である。目前に迫ったスポレク大会には受け入れに万全を期し、本町の優れた資源を広くPRする機会と認識している。いろいろな角度から大山町の歴史・文化の啓発も含めた誘導をしていくための計画を進めている。スポレク祭には間に合わない可能性もあるが、提案された気軽に配ることのできるリーフレットの的なものも合わせて検討していきたいと思っている。



野口俊明議員

問 県西部最大の観光資源は大山である。西日本一のブナ原生林や、特別天然記念物で樹齢600年から経た特別天然記念物のダイセンキヤラボク純林もあり、また公園内にある甲川も日本百名谷の中に名を連ねる川で、自然景観等、素晴らしいものがある。日本の名峰、お勧めの山50選で、第3位になるなど、全国的にも知名度が上がってきた大山を世界遺産として登録してはどうか。

答 (山口町長) 大神山神社奥宮や大山寺、阿弥陀堂、僧坊跡等も無数にあり、三徳山と並んで開山以来約1300年の歴史を持っている。文化遺産価値についてはどうか。

大山を世界遺産に望ましいが決め手に乏しい



日本の名峰第3位に輝いた大山

ある顕著な普遍的価値を有する資産、国宝等は現在大山にはなく、重要文化財だけで決め手に乏しい状況にある。当面は教育委員会が現在進めている僧坊跡の調査をもとに国指定の史跡をめざし、指定後の継続調査や復元事業による保護と活用の中で併せて検討を重ねる。

答 (山田教育長) 文化遺産は、国指定の重要文化財が建造物で3棟、美術工芸の部門で5件が指定されている。現在、文化庁の指導を受けながら総合的な調査を継続しており、平成20年をめどに国の指定を受けるように取り組んでいる。